

2018年 新春

この北区から

核兵器廃絶を

被爆者の願いを世界へ

生かそう! 憲法9条

広げよう 3000万人署名

今年の夏にも改憲発議をうかがう安倍政権。そのねらいは、戦争と軍隊の保持を禁じた9条を無効化し、日本を再び戦争する国に変えてしまうことにあります。

「安倍9条改憲 NO! 憲法を生かす3000万人署名」のとりくみを広げに広げ、何としても9条を守りぬきましょう。



池内さおり前衆議院議員と訴え=11月26日、赤羽駅東口

新しい年、2018年を迎えました。今年もよろしくお願いいたします。
昨年は、国連会議で核兵器禁止条約が採択され、ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）がノーベル平和賞を受賞しました。私たちは昨年末、被爆地広島を訪れ、被爆者のみなさんからお話をうかがいました。一日も早く核兵器のない世界が実現することを願い、ヒバクシャ国際署名をはじめとした核廃絶の運動に、全力でとりくむ決意です。

就学援助の中学入学支度金、前倒しで3月支給へ

子ども食堂助成、ひとり親家庭相談室、子どもの学習支援もスタート

日本共産党北区議員団が、予算組み替え提案で求めてきた子どもの貧困対策が大きく前進しています。

北区は、今年度から5年計画の「子どもの未来応援プラン」をスタートさせましたが、その中で、中学校の就学援助入学支度金の前倒し、子ども食堂への助成、ひとり親家庭相談室「そらまめ」、子どもの学習支援などが実現の運びとなりました。

中学校の入学支度金は6年生が在校中の3月に支給され、小学校の前倒しについても2019年3月から実施の予定です。



そねはじめ都議とともに、花川区長へ新年度の予算要望をおこなう党北区議員団 =11月17日

私たちの要望のひとつ、中学入学時の就学援助金前倒し支給が実現し、大変うれしく思っています。親子が明るい気持ちで入学を迎える大きな一歩になったと思います。これからも、子どもたちが笑顔で夢や希望を持てるような支援策を進めて頂きたいです。

東京土建北支部主婦の会 千葉さん



お困りごと・ご相談はお気軽に地元の区議会議員へ

日本共産党
北区議員団

TEL 3908-7144 FAX 5993-0280



宇都宮 章
神谷3-10-8-401
090-4127-7550
神谷、東十条1~4、王子1丁目4~28番、2丁目1~20番、同23~32番、3丁目1~19番、4丁目1~24番、王子5、豊島1丁目1~11番



さがらとしこ
赤羽北3-23-17
3905-0970(事務所)
桐ヶ丘、赤羽台1・2丁目、3丁目19~30番、同17番74号を除く17番全部、赤羽西5・6丁目、赤羽北3丁目



ながいともこ
浮間3-1-54-302
080-4429-6338
浮間、赤羽北1・2丁目、赤羽西1~4丁目、赤羽台3丁目1~16番、同17番74号と18番、赤羽台4丁目



野口 まさと
東十条5-16-10
070-5658-0603
上十条、中十条、十条台2丁目、十条仲原、岸町2丁目、西が丘、東十条5・6丁目



のの山 けん
岩淵町22-31-401
090-2156-3510
赤羽、赤羽南、岩淵町、志茂



福島 宏紀
豊島5-4-1-615
090-1206-6925
豊島5丁目、6丁目8~15番、7丁目15~33番、豊島8丁目、王子3丁目20~24番、4丁目25~28番、王子6丁目



本田 正則
田端3-4-12-305
090-9240-8066
田端、中里、西ヶ原、上中里1丁目、東田端、田端新町、昭和町



やまき 直人
滝野川2-34-4-201
3917-9827
滝野川、王子1丁目1~3番、王子本町、岸町1丁目、十条台1丁目



山崎 たい子
豊島7-19-10
090-2160-1292
豊島1丁目12~39番、豊島2~4丁目、6丁目1~7番、7丁目1~14番、王子1丁目29・30番、2丁目21・22番、堀船、上中里2・3丁目、栄町

区民の たからもの 再開発・道路計画から 区民の共有財産まもれ

「まちに歴史と文化あり」。北区には歴史が息づく、たくさんの宝物があります。ところが現在、都や区が推し進める「まちづくり」計画で、区民の貴重な財産が壊されようとしています。「区民のかけがえのない共有財産を、駅前再開発や大型道路計画で壊してはならない」—日本共産党北区議員団は、住民参画のまちづくりこそ大事だと提案しています。



年間利用者は20万人以上 赤羽自然観察公園と スポーツの森公園

軍用地解放後、区民参画でつくられた公園の真ん中を貫く道路計画が、補助86号線(赤羽西)です。

今は草地なので、子どもたちは虫取りや凧あげをしたり。公園利用者はこの草地を通して、2つの公園を自由に行き来しています。



自然観察公園とスポーツの森公園の間の広場

十条銀座の年間来客数は540万人 「庶民のまち十条」こそ大事な地域資源

5つの商店街が、路地から路地へとつながり、「安くて物がいい」と、子どもから高齢者まで安心して買い物できる庶民のまち十条。地元には、築120年の伝統家屋「田の字の家」も現存しています。

この地域に幅員30mの補助73号線計画と、地上40階の駅前再開発。加えて付属街路をとまなう埼京線高架化、いちよう通り商店会に撤退を迫る補助85号線拡幅が都市計画決定され、あわせておよそ500棟、約2000人の立ち退きが迫られています。



十条銀座商店街

歴史的な文化遺産にトンネル

赤羽駅西南の小高い山は、江戸城を造った太田道灌の砦跡で、稲付城跡といわれ、東京都が旧跡に指定。この山に建つ静勝寺にある道灌坐像や、江戸時代の絵地図と多数の古文書は、北区の指定文化財です。赤羽西の補助86号線は、崖線に沿って赤羽自然観察公園や赤羽スポーツの森公園に連なる、景観もよいこの高台をトンネルで突き抜け、住民も立ち退かせる計画です。



太田道灌坐像

志茂のまちを分断、コミュニティを壊すな

北本通りから清掃工場のある周辺が志茂の地域。補助86号線はまちを分断します。「70年も前の道路計画で、静かなまち並みと築いてきたコミュニティを壊さないでほしい」と、区内でいち早く国を相手にした裁判に踏み切りました。今年の夏以降、73号線、十条駅西口再開発、赤羽西86号線でも、住民の提訴が広がっています。



日本共産党の志茂86号線視察

古刹守った! 81号線特定路線除外に

西ヶ原の無量寺を貫通する西ヶ原の補助81号線は、特定整備路線の候補路線に選定された際、住民の反対の声で北区部分(点線)が計画から除外に。江戸六阿弥陀の古刹を守ることができました。



無量寺

区民に身近な窓口がなくなる

今年10月 区民事務所7分室を全廃

北区は、区内7ヶ所の区民事務所分室を今年9月末をもって全廃する条例を区議会第4回定例会に提出。日本共産党と社民・新社会・国民の命所属の無会派議員が反対しましたが、自民・公明・民進クなどの賛成で可決しました。

分室では、住民票の発行や各種収納事務をおこなうほか、住民のよろず相談窓口としても大きな役割を果たしています。利用者は、分室がなくなることで赤羽・王子・滝野川の区民事務所まで出向かねばならず、大きな負担が強いられます。

■ 区民事務所
★ 区民事務所分室

日本共産党北区議員団
区民アンケート
実施中!
ご協力をお願いします

暮らしを直撃

社会保険料相次ぐ値上げ

都道府県化で国保料大幅値上げ

今年度、年間平均7400円もの大幅な保険料引き上げがおこなわれた国民健康保険制度ですが、来年度からの都道府県化で、さらなる保険料の値上げが避けられない見通しです。

日本共産党北区議員団は第3回定例会で、国や都に財政支援などを求める「国民健康保険料の負担軽減に関する意見書」を提案、全会一致で採択されました。

介護保険改悪やめよ

現在策定中の第7期介護保険事業計画では、介護保険料が、さらに引き上がる見通しに。党区議団は、基金も活用し保険料を引き下げを求めています。

一方、厚生労働省は、掃除・調理など訪問介護の生活援助に利用制限を加えることを検討中。介護・医療関係者からも反対の声があがっており、規制方針は撤回すべきです。